

# 私たちが未来を変える ～安心社会に向けて～

## 連合愛知第33回定期大会



## 連合愛知第33回定期大会

10月28日(木)名古屋市公会堂大ホールにおいて、第33回定期大会を開催しました。『私たちが未来を変える～安心社会に向けて～』をスローガンに、2022～2023年度活動方針の審議をはかる今大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から来賓の臨席を見送るとともに、参加人数を縮小して開催し、構成組織・地協の代議員など全体で230名が参加しました。

冒頭、佐々木会長より①第49回衆議院議員総選挙の取り組みについて②春闘・組織拡大・社会貢献など先期活動のふりかえり③来期の活動は新体制により「まもる・つなぐ・創り出す」の3項目を主要な柱として、構成組織・加盟組合・地域協議会連携のもと、私たちがめざす社会の実現に向けて取り組む旨の挨拶がありました。【詳細はP2】

続いて、2021年度活動経過報告、決算報告の後、「2022～2023年度活動方針(案)」「2022年度予算(案)」「役員を選出」を審議し、可決・決定されました。

さらに、特別決議として「第49回衆議院議員総選挙」および「第26回参議院議員選挙必勝決議(案)」を全会一致で採択しました。

新役員のあいさつでは、代表して可知新会長から退



決意表明を述べる可知洋二新会長



議長団：  
基幹労連 杉本崇乃 代議員(左)、  
情報労連 政木由妃子 代議員(右)



参加者全員で「がんばろう」

任者へのお礼とともに、決定した方針に基づいて雇用や生活に困っている人を「まもる」ことにこだわり2年間の活動を進めたい、との力強い決意表明がありました。

最後に、可知新会長の先唱による「がんばろう」で締めくくり、大会を終りました。

# 「働くことを軸とする安心社会 —まもる・つなぐ・創り出す」社会像の具現化を

連合愛知第33回定期大会 佐々木 会長挨拶



連合愛知 会長 佐々木 龍也

連合愛知第33回定期大会の開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。  
 今年一年、コロナ禍で厳しい環境の中、連合愛知の運動にご協力をいただいた構成組織・加盟組合・地域協議会の皆さんにお礼を申し上げます。  
 前期の振り返りと今期の方向性についてふれたいと思います。  
 前期は、最終コロナ対応に追われた一年でしたが、集まることが困難な状況の中、リモート開催や開催形態そのもの変更するなどして取り組んできました。今後もWeb環境の整備を進めるなどより参画しやすさや効率化などに取り組んでいきますが、労働組合としての基本である労働者が団結し、組織としての影響力を正当に行使用することの重要性を忘れてはならないことを改めて共有しておきます。  
 前期の振り返りの具体的な取り組みとして、重点的に取り組んだ「春闘」「組織拡大の取り組み」「社会貢献の取り組み」の3点についてです。  
 まず春闘について、誰もが安心・安全に働くことのできる環境整備と分配構造の転換につながり得る賃上げに取り組み、「感染症対策と経済の自律的成長」の両立と「社会の持続性」の実現をめざして取り組みを進めました。コロナ禍での度重なる行動制限や自粛の影響が大きい観光、飲食、宿泊、航空、鉄道などの産業では、賃金要求を抑えたところや一時金の大幅減額など苦渋の選択をせざるを得ないなど、厳しい環境下での春闘でした。一方で、自動車産業をはじめ回復の著しい多くの産業では、働きの価値に見合った賃金水準をめざして取り組み、全体としての賃上げ額は昨年より低下したものの、賃上げの流れと中小が大手を超える格差は正の流れは、本年も継続する事が出来たと受け止めています。また、来年の春闘に向けた議論がすでに始まっており、2022春闘においても賃上げの流れを社会全体に波及させ、全ての労働者の賃金の底上げ、底支え、格差正をめざして取り組むことになり変わりありません。今後は、11月に開催される連合本部の春闘討論集会を皮切りに議論を進めてまいります。  
 次に組織拡大の取り組みについて、コロナ禍での取り組みとなり、面着での訪問など様々な制限がかかる中でしたが、新規に4組合の結成、組合員の範囲拡大と合わせて約6500人の方に新たに組合員となっていただくことができました。ご協力いただいた関係者、構成組織の皆さんに改めて感謝を申し上げます。この取り組みは、単に組合員を増やすといったことではなく、弱い立場の労働者を守るための大変重要な取り組みです。入社した時から当たり前のように労働組合があった我々とは違い、およそ8割の働く仲間の職場には労働組合がなく、残念なことに多くの方が労働組合や労働者が法律で守られているということすら知りません。組織された労働組合にいる私たちが、そうした労働者のために労働組合の重要性や必要性を社会全体に広げ、弱い立場の労働者を守るために新しく労働組合を作る取り組みを進めていかなくてはなりません。この事が連合に集う仲間の重要な役割であり、社会から求められている役割でもあるということを変更して皆さんと共有します。

続いて社会貢献の取り組みについて、フードバンクと連携した取り組みとして加盟組合の皆さんから、3トンを超える食品を提供していただき、セカンドハーベストへ届けることが出来ました。また、年末年始にご協力いただいた「助け合い運動」では、皆さんのご協力によって今年も約3,720万円の善意を集約することが出来ました。皆さんから集められた善意は、有効に活用されていることを改めて申し上げます。今年は新たな取り組みとして、社会福祉協議会との災害時のボランティア派遣協定を締結しました。今後、地域協議会が中心となって地域の社会福祉協議会との連携を深め、引き続き地域社会と組合員がつながる取り組みを進めていきます。コロナ禍という環境下でしたが、総じて前進したものと受け止めており、皆さんのご協力に感謝申し上げます。  
 最後に来期の方針について、私たちがめざす「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」という社会像を具現化すべく、まもる・つなぐ・創り出すの3項目を主要な柱とし、他の項目で運動の支えと補完を行い私たちがめざす社会の実現に向けて取り組んでいきます。  
 いずれにしても構成組織、加盟組合、地域協議会の皆さんのご協力なくして連合愛知の運動を前に進めていくことはできません。新体制のもと連合愛知55万人が一つになって取り組んでいくことを改めて皆さんにお願いするとともに、連合愛知の運動が大きく飛躍することを祈念し連帯の挨拶といたします。

## 2022～2023年度 活動方針の提案

### 1. すべての働く仲間を「まもる」取り組み

- (1) 仲間を増やす取り組み
  - ①「第8次組織拡大中期計画」の実践
  - ②労働相談センターの取り組み
- (2) 仲間との連携
  - ①構成組織との連携
  - ②地協活動の充実
  - ③地域ユニオンの支援
  - ④東海ブロックとの連携

### 2. 安心して暮らせる社会・労働環境を「創り出す」取り組み

- (1) 政策実現に向けた取り組み
  - ①政策要望書の策定と行政・自治体への要請
  - ②政策推進議員および政党・新政あいち・首長との連携
  - ③地域政策推進フォーラムの開催と政策実現に向けた取り組み強化
- (2) 多様性が尊重される職場・社会の実現
  - ①多様性が尊重される職場・社会の取り組み
  - ②労働組合におけるジェンダー平等参画の取り組み
- (3) 春季生活闘争の取り組み
  - ①世論喚起・気運醸成の取り組み
  - ②春季生活闘争期における中小労組への支援
  - ③要求・回答・妥結状況調査と活用
  - ④最低賃金の取り組み
- (4) ディーセント・ワーク実現に向けた取り組み

### 3. 働く仲間を地域社会で「つなぐ」取り組み

- (1) 社会貢献活動の推進

- ①連合愛知助け合い運動・世界寺子屋運動の取り組み
- ②フードバンク活動の推進・ここあファームの取り組み
- ③大学寄付講座による労働教育の推進
- (2) 愛知県中央メーデーの開催
- (3) 文化・レク事業の推進
- (4) 大規模災害への備え・災害ボランティアの取り組み
- (5) 平和活動・人権運動・国際連帯の推進
  - ①平和運動の取り組み
  - ②人権運動の取り組み
  - ③国際連帯の取り組み

### 4. 政治活動の推進

- (1) 政治参画意識および投票率の向上
- (2) 各種選挙への取り組み
  - ①第26回参議院議員選挙への対応
  - ②自治体選挙への取り組み

### 5. 社会的発信力の強化と連合運動を支える取り組み

- (1) 連合運動を広める効果的な取り組み
- (2) 社会対話の推進
- (3) 労働運動を担う人材の育成
  - ①ユニオントレーニングの充実
  - ②次世代リーダーの育成
- (4) 各種団体との連携
  - ①事業団体との連携
  - ②安全衛生センター、シルバー倶楽部との連携
  - ③自主福祉活動の推進

# ジョギング×ごみ拾いで 地球にちょっとイイコト!

## ECOとやろう!キャンペーン プロギング



拾ったごみを計量!

プロギングとは、PlockaUpp(ごみ拾い)とJogging(ジョギング)を組み合わせたスウェーデン発祥のスポーツで、走って健康に、拾ってエコに、環境と健康の両方にやさしくSDGsを体現したものです。

プロギングはほとんどの参加者が初めての体験でしたが、声を掛け合いながら笑顔でジョギングとゴミ拾いに取り組みました。

名古屋城周辺会場のみなさん



連合愛知青年委員会は、地球環境を取り巻く課題に対して「自分たちでできることは何か?」を考え行動するために、毎年「ECOとやろう!キャンペーン」を実施しています。

今年度は、プロギングジャパンの協力を得て、名古屋城周辺と岡崎城周辺でプロギングを行いました。プロギング



プロギングの様子

最後には、拾ったごみを計量し、名古屋9kgと岡崎9kgの計18kgのごみを集めたことを、2会場をオンラインでつないで報告し合い、仲間と頑張りをつたえ合いました。

参加者からは、「短い時間でしたが、楽しみながら環境に良いことができました」「また参加したい企画でした」などの声があがっていました。

岡崎城周辺会場のみなさん



## 愛知県に対し行政施策への反映を要望

### 愛知県知事との懇談会

7月29日(木)に大村愛知県知事に提出した、勤労者・生活者の立場に立った政策を行政施策に反映することを目的とする「2021-2022年政策要望書」に関する政策要望懇談会を10月18日(月)に行いました。

愛知県知事をはじめとする県側と、連合愛知から佐々木会長はじめ副会長などが出席し、特に重点的に取り組みが必要な11項目の政

策について県の取り組み状況の説明を受けるとともに、意見交換を行いました。

今回の内容を踏まえて、愛知県の令和4年度予算への反映に向けて引き続き取り組んでいきます。

#### 懇談テーマ

- ①雇用維持に向けた需要喚起策
- ②未就業者の就職支援および中小企業の人材確保策
- ③外国人労働者への就労支援
- ④最低賃金の周知
- ⑤ハラスメント防止対策
- ⑥学校におけるICT支援員の確保・ICT環境の整備
- ⑦学校におけるいじめ・不登校対策
- ⑧子どもの貧困対策の進捗状況
- ⑨地域防災におけるNPOとの連携
- ⑩フードバンク活動への支援
- ⑪交通事故の撲滅に向けた取り組み



連合愛知



愛知県

## 第60回愛知県社会運動家顕彰追悼祭



新合葬者銘板の奉納

10月19日(火)に鶴舞公園内いしすえ碑前において「愛知県社会運動家顕彰追悼祭」を開催しました。

この委員会は、愛知県内において労働運動や社会運動、平和と民主主義を守る諸活動に長年にわたって

ご尽力され、志半ばにして倒れられた同志の方を顕彰し、そのご遺族の皆様を励ますことを目的に設置されています。

佐々木委員長の挨拶の後、新合葬者銘板の奉納、ご遺族などによる献花が行われ、最後に新合葬者の遺族代表より謝辞が述べられ、追悼祭は閉会しました。

本年は故 細谷正明様、故 長谷川俊博様、故 坂平末弘様、故 森川哲祐様、故 伊藤英成様、故 青木一様を新しく御霊に加え、銘板にその名を刻んで「いしすえの碑」に奉納しました。



佐々木委員長の挨拶

## ここあファーム便り

このコーナーでは、連合愛知結成30周年事業の一つ「ここあファーム」に関する取り組みをご紹介します。

### お米が収穫時期を迎えました!

秋が深まるにつれ、田んぼでは稲穂が頭を垂れて黄金色になり、いよいよ収穫の時期を迎えました。たわわに実った稲は、「稲刈り収穫祭」に参加する組合員とご家族の皆さんと一緒に刈り取ります。

また、ジャガイモやニンジンなども、収穫時期が近づいています。これもイベント参加者の皆さんで収穫します。

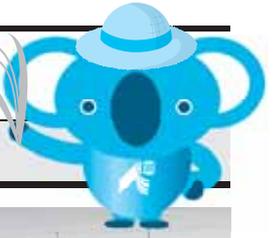
収穫した米や野菜は、フードバンクに取り組みNPO「セカンドハーベスト名古屋」に提供し、生活に困窮するご家庭や福祉施設にお渡します。



Goodの皆さんによる  
ジャガイモ畑の草取り



たわわに実った稲穂



## 第13回(拡大)執行委員会 2021年10月20日

### 議事

- 1.第49回衆議院議員選挙 候補者推薦取り消しについて
- 2.第49回衆議院議員選挙の取り組みについて(その3)(案)
- 3.連合愛知第33回定期大会における「第49回衆議院議員総選挙」および「第26回参議院議員選挙」必勝決議(案)
- 4.顧問の委嘱について
- 5.連合愛知諸規則「専従者業務規則」の一部改定(案)について
- 6.連合愛知役員行動費および顧問手当に関する内規の改定(案)について
- 7.「連合労働相談センター中日本」設立に向けた連合愛知の対応について
- 8.「連合労働相談センター中日本」相談員の委託契約について
- 9.連合愛知労働相談センター所長の雇用契約の更新について

### 確認事項

- 1.退任役員への功労記念品の贈呈について

- 2.地協事務局長の交代及び地協交付金の取り扱いについて
- 3.2022地協代表者会議の開催について
- 4.連合愛知シルバー倶楽部「第31回定期総会」および「おたのしみ演芸会」の開催について
- 5.2021年度寄付講座の内容について
- 6.女性執行委員意見交換会の開催について
- 7.部落解放愛知県共闘会議「第46回定期総会」への参加について
- 8.政策実現に向けた新政あいちとの連携について
- 9.連合本部作成器材「投票へ行こう」の展開について
- 10.世界寺子屋運動「書き損じはがきキャンペーン」の展開について

### その他

- 1.2022~2023年度常任執行委員会の代理者登録について
- 2.当面の日程について
- 3.第33回定期大会における役員選挙立候補者について(役員推せん委員会委員長提案)

## 第1回執行委員会 2021年10月28日

### 確認事項

- 1.会長事故ある時の任務代行順位について
- 2.2022年度連合愛知事務局体制(案)について

- 3.2022年度連合愛知各種委員会構成委員の確認について
- 4.2022年度連合愛知年間大日程について

11月は過労死等防止啓発月間

実現しよう

# 過労死等

ゼロ

こんなことに心当たりはありませんか?

- 長時間労働が続いている
- 周囲に相談相手がいない
- 遅刻や早退をしてしまうことが増えた
- 急に気分が沈んだりする

これらは、ストレスの原因やメンタル不調時に現れやすいサインの例です。

●厚生労働省  
 こころの耳 相談窓口  
<https://kokoro.mhlw.go.jp/agency/>

☎連合愛知  
 なんでも労働相談ホットライン  
**0120-154-052**  
 フリーダイヤル いこうよ れんごうに

相談無料 秘密厳守

「たすけあいの輪をむすぶ」  
 こくみん共済 coop は、  
 次のステージへ

公式キャラクター ビットくん

たすけあいの輪をむすぶ

**こくみん共済(全労済)**  
 coop

全国労働者共済生活協同組合連合会

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にちとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

**Facebook**  
 いいねしてね!

◀ 連合本部  
 あなたの「いいね」が社会に向けた世論喚起につながり、あなたの「シェア」が大きな力となります!

連合愛知 ▶

**連合愛知ホームページ**

連合愛知の活動紹介、ブログ、各種資料データなどを掲載しています。ぜひ、ご覧ください。